

平成26年 第2回定例会 一般質問

- ①人口急減社会について
- ②広島大学本部跡地の有効活用について
- ③農業問題について
- ④水について
- ⑤生涯スポーツによる地域活性化について



抜 粋

広島大学本部跡地の有効活用について

この地を「知の拠点」にふさわしいものとする、当初の目的を達成するための方法として、広島市が無償取得した旧理学部1号館の敷地を活用し、市立大学や県立大学、さらに市内の私立大学の協力を得て、共同教育拠点など研究機能、高度人材育成機能の充実に資する施設を整備してはどうか。

答 弁

同館のエリアは「知の拠点の核となるゾーン」に位置づけられている。また、同館は保存を求める声がある中、建物の劣化など課題が明らかになった。これらの課題への対応だけでなく、現在、広島大学等が整備しようとしている施設群との連携・調和も考慮しながら検討していく。

Photo



広島市議会議員 自由民主党・保守クラブ所属
もりばたけ秀治

略 歴

- ・都市政策特別委員会副委員長
- ・有害鳥獣対策広島市議会議員連盟 幹事
- ・厚生委員会副委員長
- ・文教委員会副委員長
- ・総務委員会副委員長
- ・広島市立福木中学校 PTA 会長
- ・福田地区自主防災連絡協議会副会長
- ・地区自主防災会 会長
- ・地区町内会 顧問
- ・福木父親クラブ 代表
- ・広島市立福木中学校 PTA 会長
- ・福田地区自主防災連絡協議会副会長
- ・地区自主防災会 会長
- ・地区町内会 顧問
- ・福木父親クラブ 代表

地方議会の強みは、民意を鏡のように反映できる点にあります。現場から鋭く問題を提起、政策論争をし、政策や条例を提案する提案者として……
今こそ、地方議会を根本から改革し、脇役から主役に変えるときです。
**地方議会の本来の役割を
検討すべき時代！**

もりばたけPRESS

■発行／もりばたけ秀治事務所
■連絡先／広島市東区温品7-18-4 秀和ビル 209 TEL&FAX.289-2356
■URL <http://www.moribatake.jp>
■Facebook URL <http://www.facebook.com/moribatake.shuji>



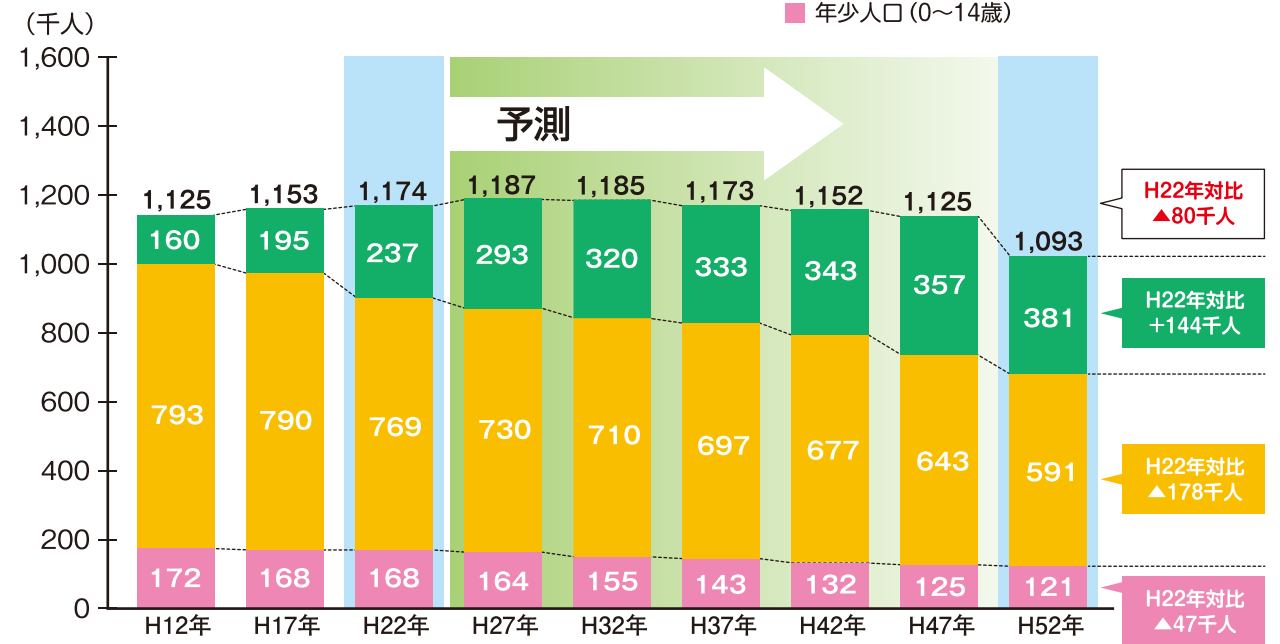
vol.6

日本人が減る…

我が国は少子高齢化に加え、人口減少時代を迎えます。広島市の人口は現在約118万人ですが、平成27年以降、減少に転じることが予想されています。また、大都市への人口流出が人口減少を、より加速させ、このまま放置した場合、経済成長率の低下や財政破綻、社会保障制度の行き詰まりなど、経済への多大な悪影響が心配されます。



広島市の年齢階層別人口推移と将来推計



ではどうする…

「地元で就職ができる」

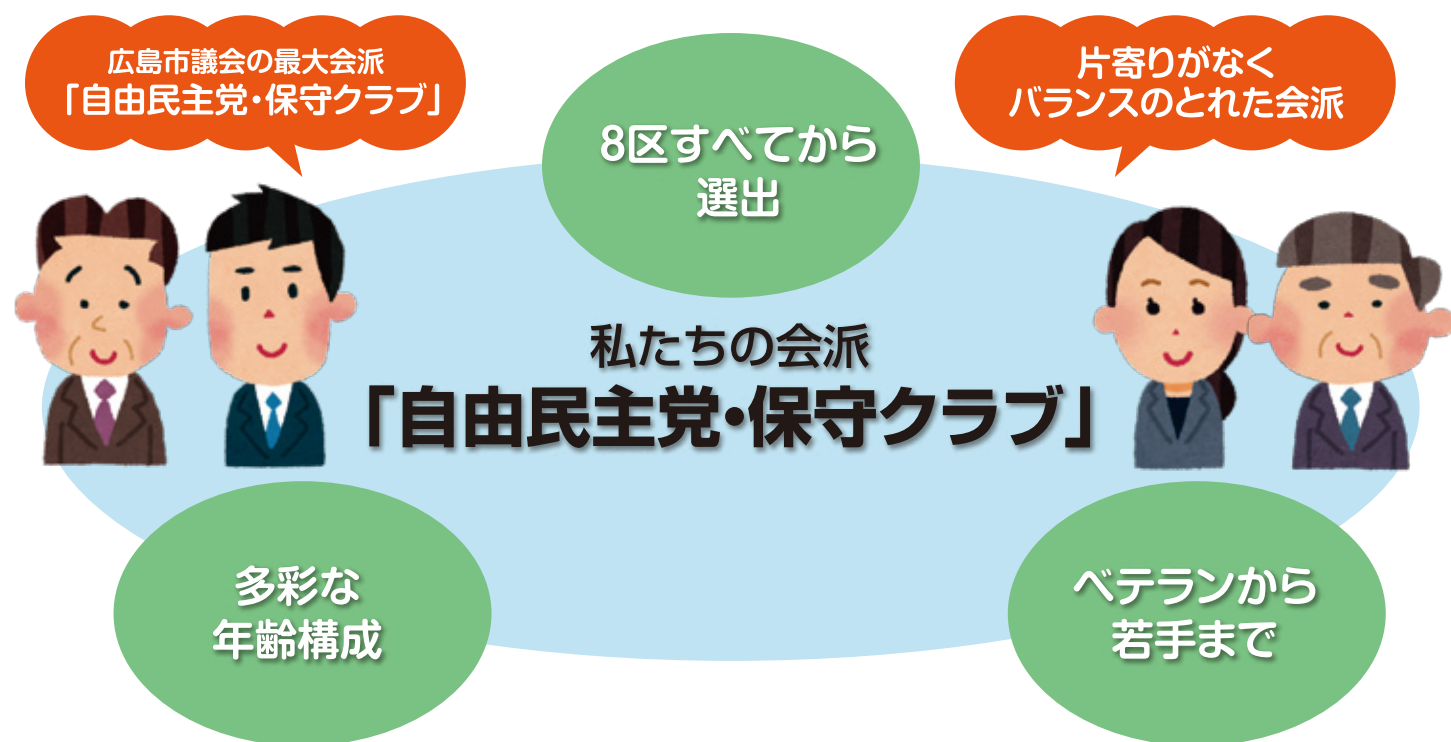
大都市への人口流出の理由の1つには就職があります。雇用の創出・産業の育成に力を入れ、人口の流出に歯止めをかけます。



「子育て世代の共働き夫婦」を支援

男性の育児参画や出産支援、また子育て支援策を充実し、共働き夫婦が子どもを育てやすい環境をつくります。





政治姿勢

なれあいではなく 緊張関係を保ちながら協力すべき

私たち議会と首長は、住民の代表機関として対等であり、緊張関係を保ちつつ協力して自治体運営にあたる責任を共有していると考えています。

国の政治と違い、広島市は二元代表制であり、与党や野党といった考え方はなじみません。

多様な民意を表現、代表している私たちは、市に対して、監視、批判、修正、代案の提示といった抑制均衡の機能を果たすことが期待されていると考えます。

これまででも。そしてこれからも——。

決してひるむことなく、市に対して多くの提案を発信し続けます。

基本方針



広島市すべての区から選出された議員で結成している私たちは、それぞれの地域固有の課題を解決することはもちろんのこと。

広島市の将来を考え、人口減少という共通認識のもと、地方分権、財政規律、子育て環境、教育、ごみ問題、交通問題、まちづくり、都市基盤と活性化、地域経済、文化とスポーツなど、様々な分野を総合的に俯瞰し、提言してまいります。

歴史的・文化的経過を踏まえ、現代の課題を整理し将来への布石を提示する。私たちの基本方針です。

広島市議会 最大会派としての矜持

所属議員13名は8区すべてから ベテランから若手まで

広島市議会自由民主党・保守クラブは、所属議員13名の広島市議会の最大会派です。

当選9期のベテランから1期の若手までを擁し、また広島市議会内では、唯一広島市8区すべての選挙区から選出された議員の政策集団です。

もっとも幅広くバランスのとれた 議員の政策集団である

現代は経済的混迷、政治的混迷、社会的不安定の時代です。

広島市は、人口減少、社会保障費の増大、インフラ・公共施設の更新、活力あるまちづくりなどの都市と

しての問題を抱え、また、核兵器廃絶や地球温暖化などの環境問題、大規模災害に対する備えなど、外交、広域的な問題を抱えています。

広島市8区のすべての選挙区に議員を擁する私たちは、それぞれの地域固有の問題に取り組みながら広島市全体の問題に日々精進しています。

他会派をリードし調和をはかり 市行政を厳格に監視し、施策を提案

最大会派として、他会派をリードし、調和を図ることは、もちろんのこと。市行政に対しては今後とも厳格に監視し、市政発展のための施策を提案し続けます。

ここに、市民の皆さまに、私たちの施政方針をお伝えいたします。



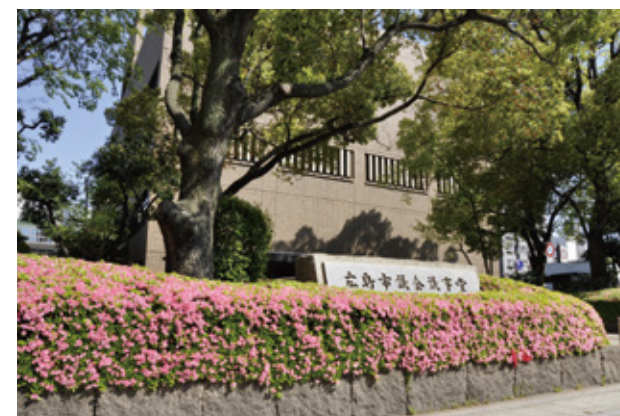
今後のあり方

是々非々

市民の皆さまに、有形無形で様々な影響を与える広島市行政。税金の使い方、ルール(条例)の作り方、運営方法を、今後とも二元代表制の趣旨に則って、是々非々の立場で活動してまいります。

市議会最大会派として、市民の皆さまの負託に応えるべく、調整し、正直に、誠実に進めてまいります。

誠実に——



広島市役所敷地内 2号線側にある4階建ての建物「広島市議会議会棟」



広島市議会議会棟の中にある「本会議場」。傍聴席からみた議会の様子。